

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 23 年 6 月 16 日 (2011.6.16)

【公表番号】特表 2010-541436 (P2010-541436A)
 【公表日】平成 22 年 12 月 24 日 (2010.12.24)
 【年通号数】公開・登録公報 2010-051
 【出願番号】特願 2010-527334 (P2010-527334)
 【国際特許分類】

H 0 4 W 36/00 (2009.01)

H 0 4 W 52/02 (2009.01)

【F I】

H 0 4 Q 7/00 3 0 2

H 0 4 Q 7/00 4 2 2

【手続補正書】
 【提出日】平成 23 年 4 月 20 日 (2011.4.20)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

セルラー通信システムのユーザ装置において、新規隣接セルを検出する方法であって、前記方法は、

識別された隣接セルの品質レベルとサービングセルの品質レベルとを比較するステップと、

前記比較に基づいて、セル検出アクティビティの新規強度を設定するステップを含み、識別された隣接セルの品質レベルとサービングセルの品質レベルとを比較する前記ステップが、

前記識別された隣接セルの選択されたセルからのダウンリンク受信信号の品質が、前記サービングセルを閾値の分だけ下回るかどうか判断するステップを含み、

前記識別された隣接セルの選択されたセルからのダウンリンク受信信号の品質が、前記サービングセルを閾値の分だけ下回っていない場合、新規セル検出アクティビティを第 1 の強度に設定し、前記識別された隣接セルの選択されたセルからのダウンリンク受信信号の品質が、前記サービングセルを閾値の分だけ下回っている場合は、新規セル検出アクティビティを第 2 の強度に設定し、前記第 2 の強度は前記第 1 の強度よりも高い、方法。

【請求項 2】

識別された隣接セルの品質レベルとサービングセルの品質レベルとを比較する前記ステップは、前記識別された隣接セルのうち 1 セルの品質レベルと前記サービングセルの品質レベルとを比較するステップを含み、前記 1 セルは、前記識別された隣接セルの所定数のセルのうち最も品質の低いセルである、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

セルラー通信システム方法用のユーザ装置であって、識別された隣接セルの品質レベルとサービングセルの品質レベルとを比較し、前記比較に基づいて、セル検出アクティビティの新規強度を設定することにより、新規隣接セルを検出するように構成され、識別された隣接セルの品質レベルとサービングセルの品質レベルとを比較する前記ステップが、

前記識別された隣接セルの選択されたセルからのダウンリンク受信信号の品質が、前記サービングセルを閾値の分だけ下回るかどうか判断するステップを含み、

前記識別された隣接セルの選択されたセルからのダウンリンク受信信号の品質が、前記サービングセルを閾値の分だけ下回っていない場合、新規セル検出アクティビティを第１の強度に設定し、前記識別された隣接セルの選択されたセルからのダウンリンク受信信号の品質が、前記サービングセルを閾値の分だけ下回っている場合は、新規セル検出アクティビティを第２の強度に設定し、前記第２の強度は前記第１の強度よりも高い、ユーザ装置。

【請求項４】

識別された隣接セルの品質レベルとサービングセルの品質レベルとを比較する前記ステップは、前記識別された隣接セルのうち１セルの品質レベルと前記サービングセルの品質レベルとを比較するステップを含み、前記１セルは、前記識別された隣接セルの所定数のセルのうち最も品質の低いセルである、請求項３に記載のユーザ装置。